



PwC Japan有限責任監査法人

テクニカルスペシャリスト（会計監査）_PwCBA【CTS-TCC（東京）】

テクニカルスペシャリスト（会計監査）_PwCBA【CTS-TCC（東京）】：

Open/Closed Open

セクションを非表示 - DetailsDetails

Specific Information (External):

従来、企業のビジネスについては、企業が自身の適切性について自ら評価するだけで、

自社や委託先を含めてその信頼性を担保していました。しかし近年、不正会計や粉飾決算、重要情報の漏洩や大規模システム障害、製品事故に対する巨額賠償請求、内部告発など、企業価値やブランド価値に多大な影響を及ぼす事象が起っています。こうした状況下、企業においては自分たちの内部管理態勢が適切であること、企業が遵守すべきさまざまな規制や制度などへの対応、すなわちコンプライアンスについて 独立した第三者の評価を受けることが求められています。

<プロジェクトでの具体的な担当業務>

会計監査における業務

(1) 財務諸表監査

- ・ 勘定残高・取引の検証作業補助(サンプル対象の精査、サンプル抽出、リスト作成、エビデンス照合、文書化)
- ・ 監査ツール(監査調書やエビデンスを格納するDB)の準備・最終化に向けたクローズ作業の補助
- ・ 棚卸資産の立会補助
- ・ 銀行・債権債務等の残高確認手続
- ・ 財務諸表分析
- ・ 開示資料検証
- ・ 監査報告資料の草案作成

(2) 内部統制監査

- ・被監査会社が構築する内部統制や業務プロセスのヒアリング補助(ヒアリング立会・議事録作成)
- ・内部統制の検証補助(サンプル対象の精査～文書化)
- ・PwC Japan有限責任監査法人の会計士と一緒に会計監査の仕事をするため、経理実務の経験や業務プロセスの知識・経験を活かしながら会計・監査という新しい側面を学ぶことができます。
- ・PwCの保有するグローバルスタンダードのオーディット（監査）メソドロジーを学ぶことができます。

PwCのクライアントとしてグローバル展開する大手日系企業をはじめ、世界的に有名な外資系企業の案件に携わることが可能です。また、さまざまな企業・業界における業務に関わることで、システムやテクノロジー、ビジネスに対する視野を広げることができます。

※本求人採用法人はPwCビジネスアシュアランス合同会社ですが、

PwCビジネストランスフォーメーション合同会社の設立に伴い

2026年1月1日以降の採用法人は、PwCビジネストランスフォーメーション合同会社となります。

■プレスリリースはこちらをご覧ください

<https://www.pwc.com/jp/ja/press-room/2025/business-transformation.html>:

Work Location(External) 東京

セクションを非表示 - Application conditionApplication condition

Core Requirements(External):

◆必須要件

- ・簿記2級以上資格取得者またはUSCPA FAR取得者

以下のいずれかの経験を満たす方

- ・事業会社や会計事務所での経理経験や内部監査経験2年以上
- ・会計システムの導入・運用の経験2年以上

※PCスキルが高い方を歓迎いたします

※経理経験以外に、内部監査・経営企画の経験者も歓迎いたします

◇以下があれば、尚可

- ・日本や米国公認会計士試験をトライされたことがある方で、簿記1級レベルを保有されている方
- ・英文会計の知見・経験がある方
- ・決算や会計監査に関わったことがある方
- ・会計システムの導入に関わったことのある方

◆その他

- ・さまざまな業界の会計・監査に関わりたい方に合致するポジションになります

・学生時に会計士を目指し、一旦は経理職に従事した方、1社での経理職の経験が長くなり、ほかの業界に知見を広げたい方には合致するポジションになります。

・キャリアとしては、テクニカルスペシャリスト職としてManagement職になる。またはUSCPA等の会計士資格を取得し、監査部門へ職種転換する。または他部門へのキャリアチェンジをされる職員もおります。

Treatment:

セクションを非表示 - RemarksRemarks

・経験要件として、経理2年以上、簿記2級有資格者といたします。

・USCPA・公認会計士学習中、科目合格者は歓迎いたします。

※2025年8月1日より選考フローを変更させていただきます。 変更前：部門面接合格の場合、人事面接（別日実施で各1時間） 変更後：部門面接、人事面接を同日実施（計2時間）

【採用法人】

PwCではこのたび、PwCビジネストランスフォーメーション合同会社という法人を2025年7月1日に設立いたしました。 <https://www.pwc.com/jp/ja/press-room/2025/business-transformation.html> これに伴い、現在オープンしています「テクニカルスペシャリスト」求人に関しましては、年内の入社まではPwCビジネスアシュアランス合同会社として応募・選考をいたし、2026年1月1日以降の入社法人は、PwCビジネストランスフォーメーション合同会社に変わります。人材要件や保有スキル・経験等は、引き続き本JDを参照くださいますよう、お願い申し上げます。ご不明な点などございましたら、担当までお知らせ願います。

【年収条件】

年収330万円～440万円

月給25万円～34万円 ※残業手当月30時間分含む。超過分は別途支給します。

賞与 年1回（7月）

昇給 年1回（7月）

・現在の年収ゾーンとしては、370-400万円でおファーさせていただくことが大半となります。

【雇用形態】

正社員

【試用期間】

有 試用期間4ヶ月 期間中の給与や待遇などは変わりません。

【就業時間】

フレックスタイム制（標準労働時間7時間／コアタイム10：45～15：45）

※【9：15～17：15】の時間帯に勤務している社員が多いです。

※繁忙期の1月、4月・5月は残業月30時間ほど、それ以外の時期は残業が少ない環境です。

【休日・休暇】

完全週休2日制（土・日）

祝日

GW

年末年始休暇（6日）

年次有給休暇（20日）※初年度は、入社日に応じて按分した規定の日数を付与

統合記念日

リフレッシュ休暇（5日）※初年度は、入社日に応じて按分した規定の日数を付与

傷病休暇

慶弔休暇

出産特別休暇

育児休暇

介護特別休暇

【社会保険・福利厚生等】

社会保険完備（雇用・労災・健康・厚生年金）

交通費全額支給（現在はリモート手当）

退職金あり

全員にノートPC、社用携帯電話、Wi-Fi支給

企業年金

確定拠出年金制度

傷病手当金

慶弔給付金

健康サポートライン

EAP（Employee Assistance Program）

長期所得補償保険

契約施設・ホテル・スポーツクラブなどの割引利用

各種クラブ活動

研修制度（監査や評価にまつわる独自のプログラムあり）

Open Entry Program（異動支援制度：職員自らが異動希望を出し、協議の上で希望に合う配置転換を行なう制度） 人材公募制度（JOB POSTING：新規立ち上げ部署の公募を行ない、配置転換をする制度）

キャリアコーチ制度

通年カジュアル制

育児・介護関係制度（時間短縮勤務、週4日勤務、NO残業制度、ベビーシッター補助）

